

123

平成二十三年三月四日提出  
質問第一二二三号

保育所での園児の死亡事故に関する質問主意書

提出者

馳

浩

## 保育所での園児の死亡事故に関する質問主意書

厚生労働省の保育施設における事故報告集計によると、平成二十一年十二月から平成二十二年十二月三十一日までの間に発生した保育所での園児の死亡事故事例が十二件あったことが報告された。

このような事故を未然に防ぐためにも、事故原因の分析と対策の強化、そして保育を巡る根本的な問題の解決に向けて早期の取組みが求められている。

従って、次の事項について質問する。

一 公表された十二件の死亡事故の事例に関し、それぞれの事故発生状況について示されたい。

二 今回の死亡事故を含む事故報告五十件のうち、保育施設の管理責任と考えられるケースがあれば示されたい。

三 こうした事故を未然に防ぐには、施設の危機管理や職員の意識の問題だけでなく、保育士の人手不足、園児の詰め込みの解消など、根本的な問題の解決が迫られる。

保育施設における安全対策について、政府はどのように認識し、解決に向けた取組みが必要だと考えているか見解を問う。

四 死亡事故報告の内訳を見ると、認可保育所で五件、認可外保育所で七件発生したことが示された。認可外保育所の施設数は認可保育所の約半数で、利用児童数は約九分の一であるが、死亡事故発生件数は認可外保育所の方が多く報告されている。このことから認可外保育所の安全面について、政府はどのように分析をしているか伺う。

五 保育施設の安全対策に加え、待機児童の解消、職員の待遇の改善、保育の質の向上など保育行政が取り組むべき課題は山積しているが、これからの保育のあり方についてビジョンを示されたい。

右質問する。